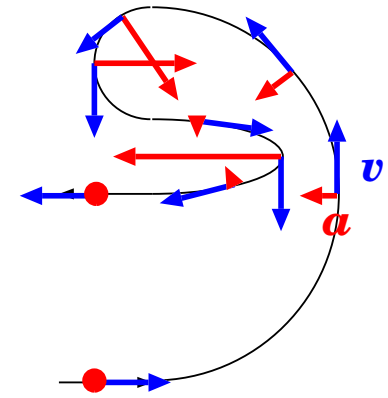


全体	目次	前回	次回	略解
----	----	----	----	----

 更新 Time-stamp: "2005/06/30 Thu 13:28 hig"

速度ベクトルの方向は軌跡の接線方向. 向きは進行方向. 速度ベクトルの大きさは一定 (あらかじめ描いてあるものを通して)

加速度ベクトルの向きは, 速度ベクトルの向きに直交し, 鋭角側 (円形なら内側) 向き. 加速度ベクトルの大きさは, 鋭く曲がっているところほど大きくなる. 特に, 直線の部分では 0.



quiz 略解 11

1. 速度ベクトル $\mathbf{v}(t) = \frac{d\mathbf{r}}{dt}(t) = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$. 加速度ベクトル $\mathbf{a}(t) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$.

2. $\frac{\mathbf{v}(t) \cdot \mathbf{r}(t)}{|\mathbf{v}(t)| |\mathbf{r}(t)|} = \cos \frac{1}{4} \pi$ を解くと, $t = \pm 3\sqrt{2}$.

3. $\frac{\mathbf{w} \cdot \mathbf{r}(t)}{|\mathbf{w}| |\mathbf{r}(t)|} > \cos \frac{1}{6} \pi$ を解くと, $-\sqrt{\frac{10}{3}} < t < +\sqrt{\frac{10}{3}}$.

9. 運動方程式と放物運動

9.1 ニュートンの運動方程式 (運動の第 2 法則)

香中 p.30

物体の加速度ベクトル $a(t) = \frac{d^2 r}{dt^2}(t)$ は, 物体の受ける **力** ベクトル $F(t)$ で決まる.

加速度ベクトルの向き: **力 $F(t)$** の向きと同じ.

加速度ベクトルの大きさ: **質量 m** に反比例, 力 $F(t)$ の大きさに比例.

86

(121)

これを **ニュートンの運動方程式** という.

質量とは 質量の単位: **kg (キログラム)**. 質量はスカラー.

水 1 リットルの質量は 1kg. 1 円玉の質量は 1g=0.001 kg.

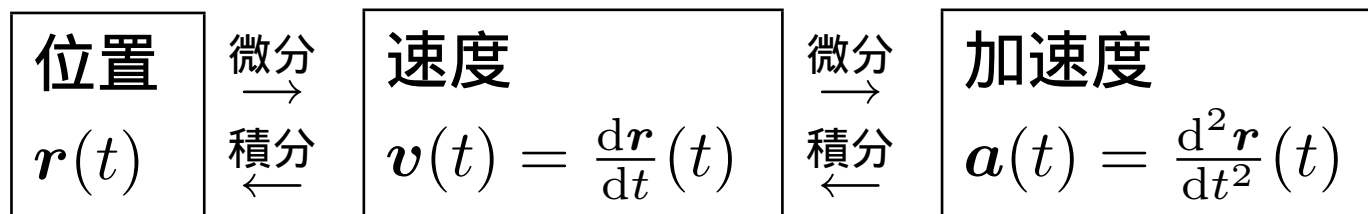
基本ベクトル i, j, k を使って $F(t) = F_1(t)i + F_2(t)j + F_3(t)k$ と書くと

$$m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = F_1(t), \quad (122)$$

$$m \frac{d^2 y}{dt^2}(t) = F_2(t), \quad (123)$$

$$m \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = F_3(t). \quad (124)$$

きょうのメッセージ 1



87

成分ごとに微分積分すればおっけー。積分定数 (ベクトル) C, D は初期条件から決まる。

例題 19

質量 $m = 2$ の物体が、力

$$\mathbf{F}(t) = \begin{pmatrix} 1 \\ e^{-t} \\ 0 \end{pmatrix} \quad (125)$$

のもとで運動している. 時刻 t における位置ベクトルを $\mathbf{r}(t)$ とする. 初期条件は

$$\mathbf{r}(0) = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \quad \frac{d\mathbf{r}}{dt}(0) = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix} \quad (126)$$

である. 位置ベクトル $\mathbf{r}(t)$ を求めよう.

9.2 物理量と単位系

$$\text{運動方程式} \quad m \frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2}(t) = \mathbf{F}(t). \quad x \text{ 成分は} \quad m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = F_1(t). \quad (127)$$

世の中の量には単位がある.

例	量	本家の単位	スペル	略記	邪道な単位
x	長さ	メートル	meter	[m]	尺, ヤード
m	質量	キログラム	kilogram	[kg]	オンス, ポンド
t	時間	秒	second	[s]	分, 年, 週
	電流	アンペア	ampere	[A]	
	角度	ラジアン	radian	[rad]	度

上の単位を基本として, 他の量の単位は, 上の単位の組み合わせで作る. これを MKSA 単位系という. [kg 重] は邪道です.

例	量	作り方	単位	略記
$\frac{dx}{dt}$	速度	長さ/時間	メートル毎秒	[m/s]
	体積	(長さ) ³	立方メートル	[m ³]
	密度	質量/体積		[kg/m ³]
$\frac{d^2x}{dt^2}$	加速度	速度/時間	メートル毎秒毎秒	[m/s ²]
F_1	力	質量 × 加速度		89

力 $F_1(t) = m \frac{d^2x}{dt^2}(t)$, 加速度 $\frac{d^2x}{dt^2}(t) = \frac{v(t+\Delta t) - v(t)}{\Delta t}$.

1m/s² の加速度では, 速度が 1s に 1m/s 増加する.

1kg の物体が 1kg·m/s² の力を受けると 1m/s² の加速度で運動.

キログラムメートル毎秒毎秒 \rightsquigarrow ニュートン [kg·m/s²] \rightsquigarrow [N]

9.3 地球上でよく使う座標系

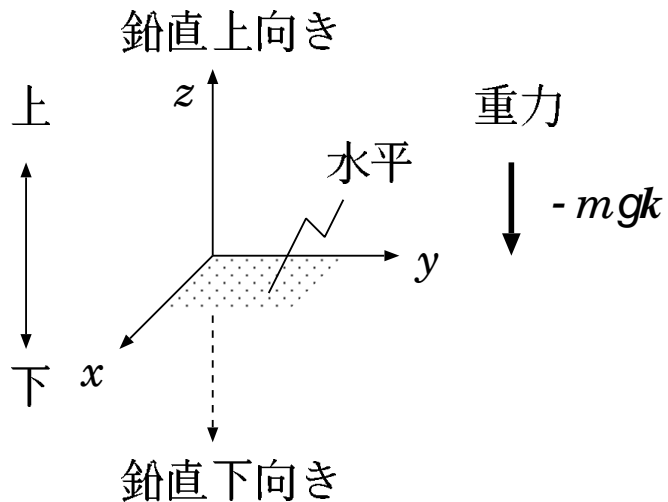
地球上には上下がある. 物の落ちる方向を下という.

xyz 座標軸は, 右手系で, z 軸の負の向きが下になるようにとり, x, y 軸はそれと直交するように (東西南北とは関係なく) 適当にとるのが普通.

z 軸方向

90

xy 軸方向 水平方向 (xy 平面は水平面)



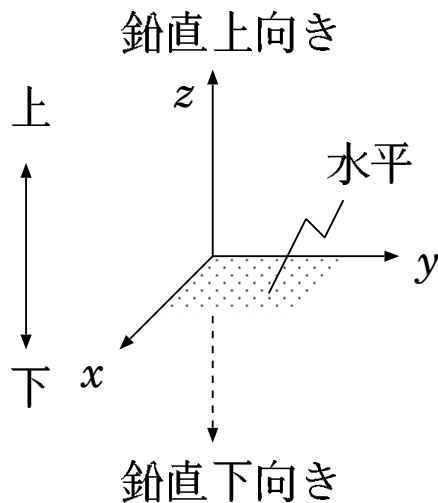
9.4 重力

香中 p.72

地球上の質量 m [kg] の物体には、重力という鉛直下向きの大きさ mg の力 91 がはたらく。

$g = 9.8[\text{m/s}^2]$: 重力加速度

つまり重力の大きさは $9.8m[\text{kg}\cdot\text{m/s}^2]=9.8m[\text{N}]$.



重力
↓ $-mgk$

ちょっと紛らわしいけど、単位は立体フォント、変数は斜体フォントで書く習慣。手で書くときは気にしなくていい。

m は質量, m はメートル. g は重力加速度, g はグラム.

力の別の (邪道な) 単位

$1[\text{kg 重}] = 9.8 [\text{N}] = (\text{質量 } 1\text{kg} \text{ の物体に地球上ではたらく重力の大きさ})$

9.5 放物運動

鉛直方向に z 軸, 水平面内に x, y 軸をとる. 運動方程式は,

$$m \frac{d^2 \mathbf{r}}{dt^2}(t) = -mg\mathbf{k} \Leftrightarrow \begin{cases} \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = 92 \\ \frac{d^2 y}{dt^2}(t) = 93 \\ \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = 94 \end{cases} \quad (128)$$

$$\overset{\sim}{\int} \begin{cases} \frac{dx}{dt}(t) = C_1, \\ \frac{dy}{dt}(t) = C_2, \\ \frac{dz}{dt}(t) = -gt + C_3. \end{cases} \quad \overset{\sim}{\int} \begin{cases} x(t) = C_1 t + D_1, \\ y(t) = C_2 t + D_2, \\ z(t) = -\frac{1}{2}gt^2 + C_3 t + D_3. \end{cases}$$

$C_1, C_2, C_3, D_1, D_2, D_3$: 積分定数.

これは等加速度運動 (放物運動). ‘水平 (x, y) 方向だけみると等速直線運動, 鉛直 (z) 方向だけみると等加速度運動.’

次のような初期条件で考えよう.

$$\mathbf{r}(0) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \quad (129)$$

$$\mathbf{v}(0) = \frac{d\mathbf{r}}{dt}(0) = \begin{pmatrix} V \cos \theta \\ 0 \\ V \sin \theta \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} V_x \\ 0 \\ V_z \end{pmatrix} \quad (130)$$

($V > 0$).

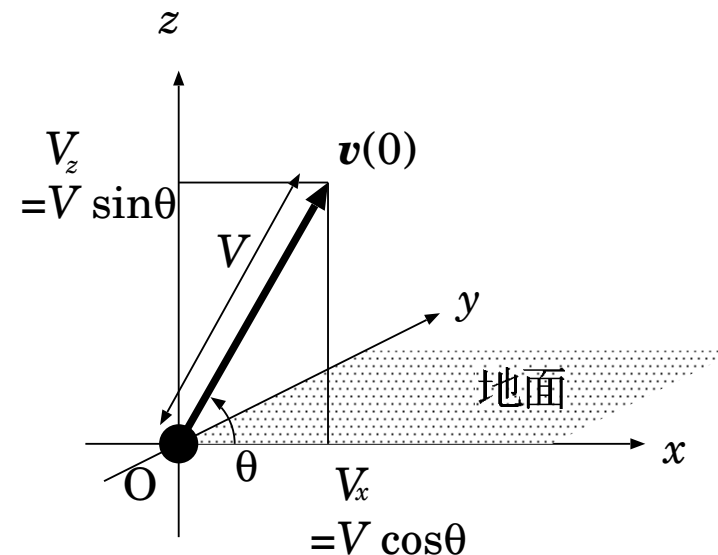
水平面 $z = 0$ を地面と思うと, この初期条件は次のような意味.

地面の点 $\begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$ から時刻 $t = 0$ に物を投げた.

初速度 $\mathbf{v}(0) = \frac{d\mathbf{r}}{dt}(0)$ の向きは, xz 平面内で,
の向きで, 大きさは V .

95

初期条件は, (V_x, V_z) の組, あるいは (V, θ) の組で指定できる.



このときには,

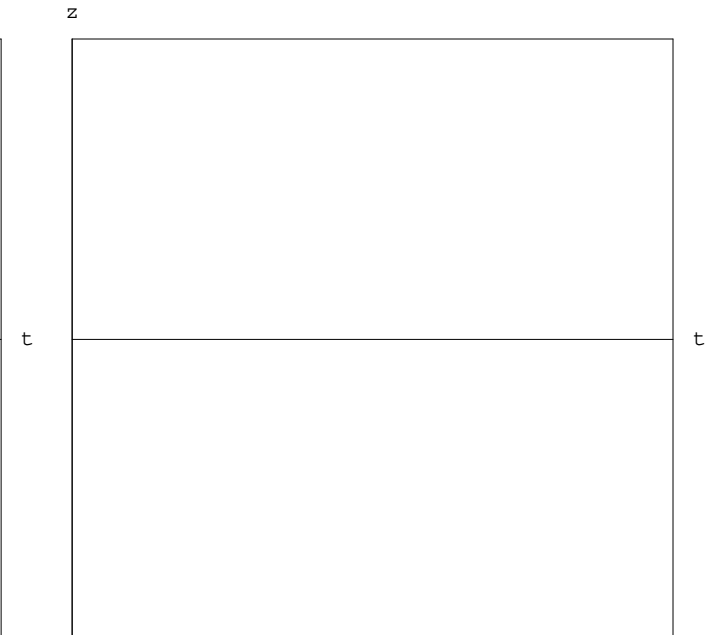
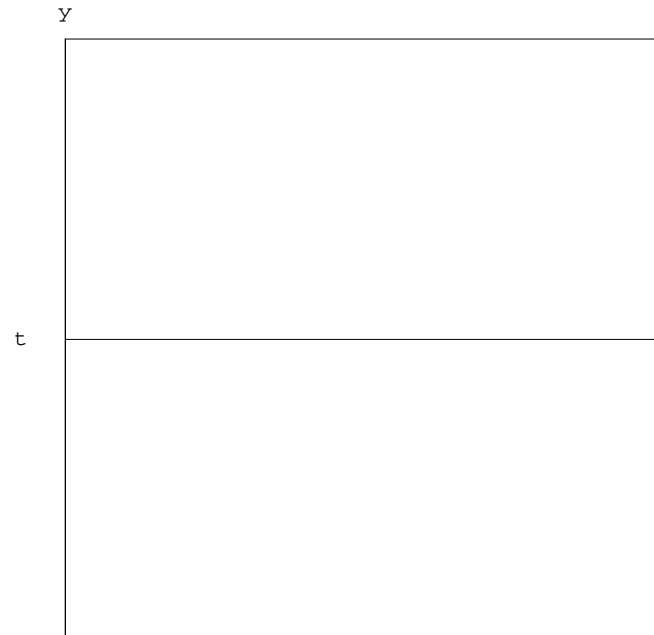
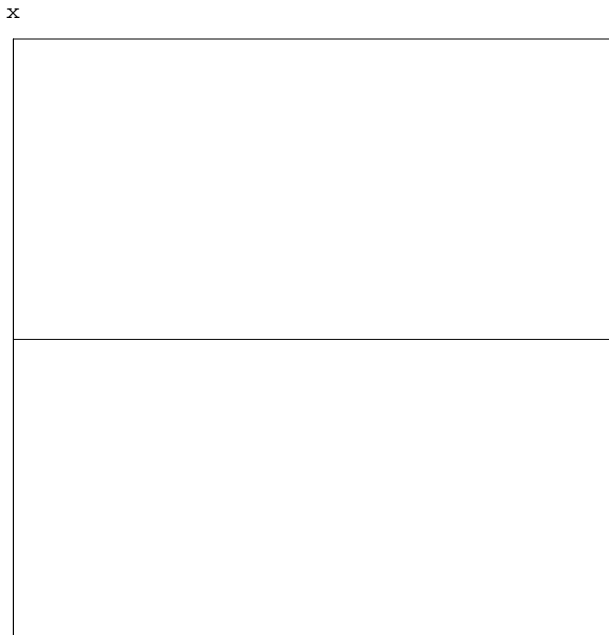
$$x(t) = V_x t, \quad (131)$$

$$y(t) = 0, \quad (132)$$

$$z(t) = -\frac{1}{2}gt^2 + V_z t. \quad (133)$$



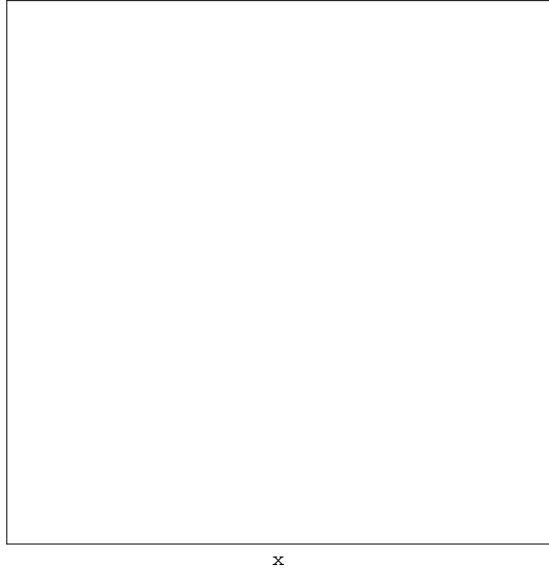
運動の様子 アニメ i/V/EZ アプリ



xz 平面での運動の軌跡を考えよう.

(131),(133) から t を消去しよう. (131) から $t = x/V_x$ なので,

$$\begin{aligned}
 z &= -\frac{1}{2}g \left(\frac{x}{V_x}\right)^2 + V_z \left(\frac{x}{V_x}\right) \\
 &= -\frac{g}{2V_x^2} \left[x^2 - 2\frac{V_x V_z}{g}x \right] \leftarrow \boxed{!} \\
 &= -\frac{1}{2} \frac{g}{V_x^2} \left[\left(x - \frac{V_x V_z}{g}\right)^2 - \left(\frac{V_x V_z}{g}\right)^2 \right] \quad (134) \\
 &= -\frac{1}{2} \frac{g}{V_x^2} (x - x_m)^2 + z_m
 \end{aligned}$$



これは 96 ! ただし, $x_m = \frac{V_x V_z}{g}$, $z_m = \frac{V_z^2}{2g}$ とおいた.

!を平方完成 $[x^2 - 2Ax] = [(x - A)^2 - A^2]$ (135)

9.6 ボールはゴールするか?

(131),(133) を使って考えよう.

でも, (131),(133) は覚えるのではなく, 導けるようにしてね.

例題 20

地面からのボールの高さが最大となる時刻を求めよう. そのときのボールの位置を求めよう.

例題 21

$V = 20[\text{m/s}]$, $\theta = 30[\text{度}]$ とする. このボールは, $x = 20[\text{m}]$ にある高さ $10[\text{m}]$ の壁を越えるか?

98



quiz 12

質量 $m = 3$ の物体が、力

$$\mathbf{F}(t) = \begin{pmatrix} -12 \cos(2t) \\ -6 \sin(2t) \\ 0 \end{pmatrix} \quad (136)$$

を受けて運動している. 初期条件を $\mathbf{r}(0) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$, $\frac{d\mathbf{r}}{dt}(0) = \begin{pmatrix} 2 \\ 0 \\ 2 \end{pmatrix}$ とする. $\mathbf{r}(t)$ を求めよう.

quiz 13

$V = 10[\text{m/s}]$, $\theta = 60[\text{度}]$ とする. 位置 $x = 20[\text{m}]$ には高さ $2.44[\text{m}]$ のクロスバーがある. ボールはゴールするか (ノーバウンドで) 判定しよう.

100

講義のビデオ

UserID:

Password:

全体	目次	前回	次回	略解
----	----	----	----	----

科目のページ + リクエスト / 質問 / 苦情用掲示板



<http://hig3.net>